

11月のさくらんぼクラブ

11月25日のさくらんぼクラブの参加者は初めての方を含む11名でした。

まずはさくらんぼクラブ恒例の「がんが楽になるLUCKがん」の落雁を食べながら、和気あいあいとした雰囲気の中で近況報告をしました。主治医が同じ方も多いので、話も弾み、抗がん剤治療の様子など、「今、私喋っていていいのかな？」と言いながら次々と話され、それがまた一人漫才のようで皆で大笑い！その場がとても和み、楽しい時間を過ごすことができました。

さて、アート作業のテーブルでは、秋らしい絵葉書を作りました。ハガキに描いた木の上に、本物の木の実を貼りつけていくもので、「これは何の実？」というところから季節感あふれる話題へ膨らんでいきました。作業の部屋とお話の部屋を上手に行き来しながら思い思いの作品を仕上げました。

来月はクリスマス茶話会です。素敵な1年のしめくりにしたいですね。



代替療法について

「ビタミンCを使った治療をしてくれるところを知りませんか？」との問いかけがありましたが、参加者の中では、高濃度ビタミンC療法かな？とは思いますが、詳細を知っている人はなかなかいませんでした。正しい情報を集めるのは大変です。そういう時は、がん相談支援室で調べてもらうことができます。この方も、会が終わってから相談されていました。

「他に何か取り入れておられる方は？」との質問には、フコイダン、クロレラなどが挙げられました。今の治療の他に何か良い治療法があるだろうか…食事は？サプリメントは？…患者にとってはいつも気になる話題です。



今後のさくらんぼクラブの予定

2011年12月22日(木)

12月23日は祝日のため、前日に変更します。

2012年1月27日(金)

2012年2月24日(金)

2012年3月23日(金)

時間は **10:00~12:00** です

ありがとう！

いつもすてきな俳句や絵手紙の作品を作られる最年長の女性に、「物知りで、上品で、人のことを悪く言うのを聞いたことがない。あこがれの存在です。」と、参加者からの声。



私は何の役にも立たないのよ。でも、言いたいことがあればその人に直接言うの。そして、ほめることと、感謝の言葉を心がけているのよ。

それを聞いて、「病気になってはじめて、家族に感謝の気持ちが湧いた。」「ありがとうは、こちらから言わないといけないね。」と皆感じ入ったようです。

甘えられる人には甘えて、「ありがとう」って感謝して、日々をゆっくり大切に笑って過ごしていこうね。

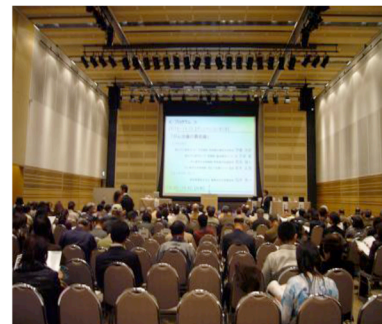
～岸本葉子 with HOPE★プロジェクト編著

「希望の言葉を贈りあおう 第3集」(清流出版)より～

「がん医療フォーラム 2011」に参加しました！

11月10日、東京で「がん医療フォーラム 2011」が開催されました。主催は、公益財団法人正力厚生会です。今年さくらんぼクラブが財団から助成金を受けていることからそのフォーラムに招待され、私が出席させていただきました。

フォーラム前半は、共催の国立がん研究センターとがん研有明病院の医師達による【がん治療の最前線】、後半はそれぞれの病院でがん患者をサポートする立場のスタッフと2つの患者団体の方による【がんと向き合う～医療者と患者側のコミュニケーション】というプログラムでした。そこで聞いてきたことをすべてお伝えするのは不可能ですが、印象に残った言葉を2つ挙げます。



あなたは今“がん”と闘っているんでしょう？ 痛みは僕らに任せてください。敵は“痛み”じゃないですよ。

緩和ケアを嫌がる患者さんに対して

麻酔科の先生の言葉

自分は不要だと思っんですが、家族がどうしても…と言うんです。

セカンドオピニオンを受けたいと

医師に言いにくい時

患者会の方のオススメの言葉

特に青字の方のアドバイスは、なるほど…と会場内でもメモする人が多かったようでした。

また、各地の患者団体の活動成果を展示するスペースもあり、様々な活動をしている力強い患者さんがたくさんおられるのだなあと拝見しました。支え合うことの効果って大きいです。さくらんぼクラブが今後もどなたかのお役に立つといいなと思いました。

(さくらんぼクラブ参加者 O)

「第32回播磨とともに歩むケアと医療を考える会」に参加しました！

11月26日、「『がんサロン』って聞いたことありますか？」をテーマに開催され、明石・姫路地域の4団体と共にさくらんぼクラブからも3名が参加し、代表でOさんがパワーポイントを使ってこれまでの活動を発表しました。

今月の絵



他にも家島の風景などを描いた版画を飾っています。
地域医療連携室にも2枚の絵が出張中です！



さくらんぼクラブパンフレット 進行中！

前号でもお知らせしたさくらんぼクラブのパンフレット作成は順調に進んでいます。今回のさくらんぼクラブでも、「載せる写真を撮りましょう！」と話している雰囲気工夫してデジカメで撮影したり、どの図案が良いか皆に相談したり、パンフレット作成チームは忙しく立ち回っていました。どんな風に仕上がるのか、とても楽しみです。多くの方が手に取ってくださり、さくらんぼの輪が広がればと思います。

発行：国立病院機構 姫路医療センター
がん相談支援室

〒670-8520 姫路市本町 68 番地 TEL: 079-225-3211

みなさまからの投稿、
記事に対するご意見をお待ちしています。